

令和5年3月24日

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課
バイオエコノミー担当課長



「科学者集団育成プログラム」が長岡でフィールドワーク！ 参加学生と市長がバイオをテーマに意見交換

東京大学大学院農学生命科学研究科では、人類があらゆる生物と共生できる100年後の地球環境の実現に向け、社会を巻き込んで行動できる科学者集団「One Earth Guardians（地球医）」を育成するOne Earth Guardians 育成プログラム*1を展開しています。

このたび、同プログラムとトヨタ・モビリティ基金が共同で行う「Good Life on Earth」プログラム*2に参画する学生8人が長岡市を訪れ、資源完全循環を目指す長岡バイオエコノミーコンソーシアムの構成企業や長岡技術科学大学の取り組みについてフィールドワークを行い、期間中に長岡市長を訪問し意見交換を行います。

つきましては下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようよろしくお願いいたします。

今回のフィールドワークは、Good Life on Earthプログラムの全体統括・メンターである五十嵐圭日子教授（東京大学）がバイオエコノミー・シンポジウム2022（令和4年2月）で講演したことがきっかけで実現しました。

Good Life on Earth 育成プログラムフィールドワーク 市長訪問 意見交換

- 1 日時 3月27日（月） 17時45分～18時30分
- 2 会場 アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
- 3 訪問者 15人（プログラム参加の高校生・大学生8人、教員・スタッフ7人）
- 4 フィールドワーク行程 裏面のとおり

※取材の際は事前に下記へご連絡ください。

※1 別紙のとおり

※2 Good Life on Earth プログラム

東京大学 One Earth Guardians とトヨタ・モビリティ基金とが共同で開始したプログラム
高校生・大学生による、自身が夢中になれる“何か”を核に Good Life を叶えるためのアイデア実現を
応援するプログラム。 HP: <https://mobility-contest.jp/department3/>

問い合わせ：産業イノベーション課 宮島
TEL 0258-39-2402

フィールドワーク行程

3月26日（日）

14：00 ～ 16：00 八海醸造(株)魚沼の里

3月27日（月）

9：30 ～ 11：30 長岡技術科学大学

13：00 ～ 15：30 岩塚製菓(株) BEIKA Lab

16：00 ～ 17：00 (株)ホーネンアグリ

17：45 ～ 18：30 長岡市長 表敬訪問

3月28日（火）

10：15 ～ 10：30 長島養鯉場

10：35 ～ 11：00 やまこし復興交流館おらたる

11：20 ～ 12：30 山古志ごつつお多菜田（昼食）

参加者

参加学生 8人（高校生7人、大学生1人）

教員・スタッフ 7人

トヨタ・モビリティ基金職員 2人

社会人も学生も組織も 巻き込んで互いに学び合う

大学の中だけにとどまらない新しい教育プログラムの形

One Earth Guardians 育成プログラムは人を育てる場です。

科学の基礎力を涵養するとともに、社会との関わりの中で学びの機会を持つことで、自ら課題を発見し、解決法を考え出し、それを実行に移せる力を育みます。他の人を巻き込む力を兼ね備えることで形成されたネットワークが、かけがえのない地球を未来につなぎます。そのために、様々な立場の人材が交流して互いに教え合い、学び合い、考える場を永続的に創出していきます。

プログラムの3つの特色

01

100年後の地球を守る 科学者を育成します

人類の営みを維持しながら地球を守るためには、資源の利用と保全のバランスを第一に考えた行動へ切り替えていく必要があります。科学的根拠にもとづいた解決策を考え、社会に発信し、行動できる科学者たちとそのネットワークを育成します。

02

多彩な参加者で プログラムを創ります

プログラムの活動には学生や教員に限らず、企業やNPO、省庁など様々な分野の参加者が集まります。多彩な視点から交わされる対話は参加者の視野を広げるとともに異分野の交流を生みます。

03

参加者全員が 「育成」対象です

ワークショップやセミナー、実学研修の取組みを通して交流する全ての方が「育成」の対象です。プログラムに関わる全員が新たな課題や解決策の気づきを得て行動していくことを目指しています。



One Earth Guardians

地球が直面している問題に応える、 農学の枠を超えた「スペシャリスト集団」

生物の共存共生と利用を目指す「実学」としての「農学」の原点に立ち返り、
ジェネラリストや専門家教育の域を越え、
全体を俯瞰して課題を設定する能力と各専門分野でのトップの実力を持つ
科学者を育成しそのネットワークを形成していきます。

